



人材育成プランのつくり方と進め方

～計画的な人材育成が「会社力」を高める！～

商品やサービスそのものよりも、模倣の難しい社風やモチベーションの高い社員が他社との競争優位を築き、成果を上げています。

この研修では、成果を上げる人材育成をするために、考え方や重要な理論を理解するとともに、自社やチームを題材とした演習を交えながら、実践的な人材育成プラン作りを学んでいただきます。

募集案内

研修期間

10.12水～14金

対象者… 経営幹部、管理者、
部門のリーダー

会場… 中小企業大学校人吉校

募集人員… 30名

受講料… 31,000円(税込)

ここがポイント!

- ☑ 業務を遂行する上で必要な能力・スキルを整理し人材育成プランを検討していただきます。
- ☑ 講師の指導のもと、自社の人材育成計画書を作成していただきます。

月日	時間	科目	内容
平成28年 10/12 (水)	9:15~9:30	開講式・オリエンテーション	
	9:30~12:30	人材育成の考え方	自社やチームの人材育成を進める上で、目標や方向性を示し、対象や領域、手法等を正しく理解することの重要性について学んでいただきます。 ・中小企業における人材育成とは ・自社の人材育成の現状と課題分析 ・求められる人材像の明確化 ・3つの育成活動(OJT、OFF-JT、SD)
	13:30~17:30	人を育てる職場づくり	求める人材を育成していくためには、どのような育成や職場づくりを進めるべきか、人材育成に密接に関わる職場のあり方や指導する者の役割について考えていただきます。 ・リーダーシップと職場の活性化 ・OJT計画の立案 ・育成面談の進め方
		受講者交流会	
10/13 (木)	9:30~12:30	人材育成プラン(演習)	場当たりのでなく、計画的な教育をどのように継続し、成果を上げていくべきか、自社の人材育成プランについて、講師の指導を受けながら、実際に検討・計画していただきます。 ・自社の求める人材像、教育方針の明確化 ・持ち味カードを用いた能力・スキル要件の整理 ・教育体系図の立案 ・OFF-JT計画の立案 ・教育制度の運用方法
	13:30~18:00		
10/14 (金)	9:30~12:30		
	13:30~17:00		
	17:00~17:10	終講式(修了証書交付・アンケート記入)	

※実施にあたり内容等が変更になることがあります。

講師紹介



有限会社ヒサエダコンサルティング
代表取締役
久枝 良彰(ひさえだ よしあき)

監査法人トーマツのマネジメントコンサルティング部、およびトーマツコンサルティング株式会社(現デロイトトーマツコンサルティング)で、組織・人事コンサルティングのプロジェクトマネージャーとして在籍。九州大学大学院にて組織論を研究・修了。平成17年に、有限会社ヒサエダコンサルティングを起業。これまで多数の企業・公的機関・医療機関で組織・人事制度(組織・人事戦略立案、キャリアパス制度、人事考課制度、給与・賞与制度、教育研修制度など)、業務改善のコンサルティングを行うほか、学校法人産業能率大学で企業・地方自治体の管理職研修を多数実施。近年は、香港支社を拠点に日系企業を対象としたグローバル人事コンサルティングにも注力している。研修では、理論提供、事例研究、自己分析、相互共有、発表等を通して、受講者が考えながら学ぶ企画型プログラムに定評がある。

お勧めします!.....

- 自社の部門の人材育成を考えている方
- 自社の人材育成計画をこれから作りたい方

関連研修のご案内

No.25 部下のほめ方・叱り方とモチベーション管理
平成29年2月7日(火)~9日(木)

No.27 部下の戦力化を早めるOJTの進め方
平成29年2月21日(火)~23日(木)



所在地 (住所)		代表者 役職名	
企業名 (又は屋号)		代表者名	
代表番号	TEL ()	FAX	

【事務連絡先】

担当部課		役職		担当者名	
連絡先TEL	※上記と同じ場合は省略可		連絡先FAX	※上記と同じ場合は省略可	
連絡先住所	※上記と同じ場合は省略可		E-mail:		
			メルマガ配信の希望	(有 ・ 無)	

事業概要 ※該当する記号・番号に○印をつけてください。

資本金	万円	従業員数	名	創業	西暦
業種	E 建設業 F 製造業 H 情報通信業 I 運輸業 J 卸売業・小売業 K 金融・保険業 L 不動産業 M 飲食店・宿泊業 Q サービス業 S その他()			主な取扱品	
製造業 中分類	9 食料品 10 飲料・たばこ・飼料 11 繊維 12 衣服 13 木材・木製品 14 家具・建具 15 パルプ・紙 16 印刷 17 化学 18 石油製品 19 プラスティック製品 20 ゴム製品 21 革製品 22 窯業・土石製品 23 鉄鋼 24 非鉄金属 25 金属製品 26 一般機械器具 27 電気機械器具 28 情報通信機械器具 29 電子部品・デバイス 30 輸送用機械器具 31 精密機械器具 32 その他				

入寮(校内宿泊)について ●大学校施設(溪佳寮)へは、研修期間の前日から最終日の翌朝までお泊りいただけます。※2,200円/泊(税込・朝食サービス) 満室の際はご容赦ください。

コース 番号	氏名	(役職を記入の上、該当部に○)	(校内宿泊)
緊急連絡先等 TEL【自宅・携帯電話等】			

その他の留意事